

2016年7月29日

自然換気窓「EXIMA 31 バランスウェイ」に 少ない窓数の制御に最適な“ライトシステム”追加発売 ～約4割のコストダウンを実現、中小規模物件への採用拡大図る～

YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、ビルの建物全体で自然換気を行うための換気窓「EXIMA 31 バランスウェイ」に、中小規模物件の少ない窓数の制御に適したシステム構成の“ライトシステム”を、2016年7月29日から追加発売します。

2015年4月に発売した「バランスウェイ」は、風の強さにあわせて障子が自然に可動し、逆風の吹込みを抑えることで風の通り道をつくり、建物全体で効率良く自然換気を行なうことができます。降雨、強風時はセンサーが感知し、開閉装置で閉鎖されます。

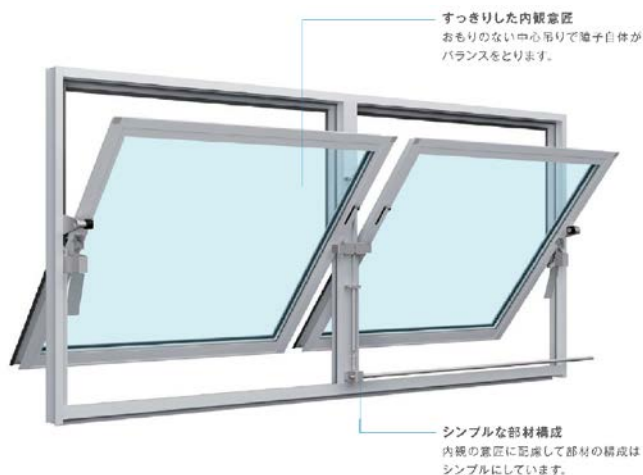
東日本大震災を契機に社会全体で省エネ意識が高まっており、最近でも自然災害が頻発する中、防災拠点の建物において、停電時でも快適性を維持できる自然換気が注目されています。その様な背景もあり、発売以降高い評価をいただき、教育施設を中心として比較的大規模で窓数の多い物件での採用事例が増え、2015年度の目標物件受注金額も達成しています。

この様な自然換気への要望は建物用途や規模を問わずにいただいているため、この度、「バランスウェイ」を1窓～6連窓設置する中小規模物件向けに“ライトシステム”を開発しました。

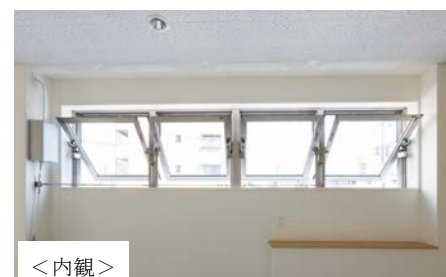
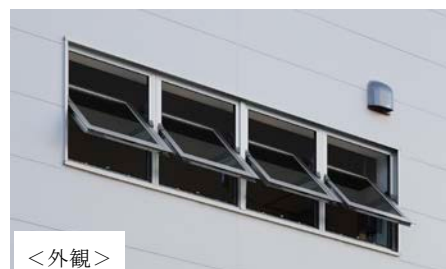
開閉制御システムを簡略化してシンプルにしたため、同規模を従来システムで設置する場合と比較して約4割※1のコストダウンを実現しました。

「バランスウェイ」の設置箇所数に応じて開閉制御システムを選択できるようになったことで、建物の規模や用途、自然換気の方法に応じて最適な組合せを選べるようになり、より幅広いシーンで使用できます。

※1：開閉制御システムを含めた価格。物件の条件により異なります。

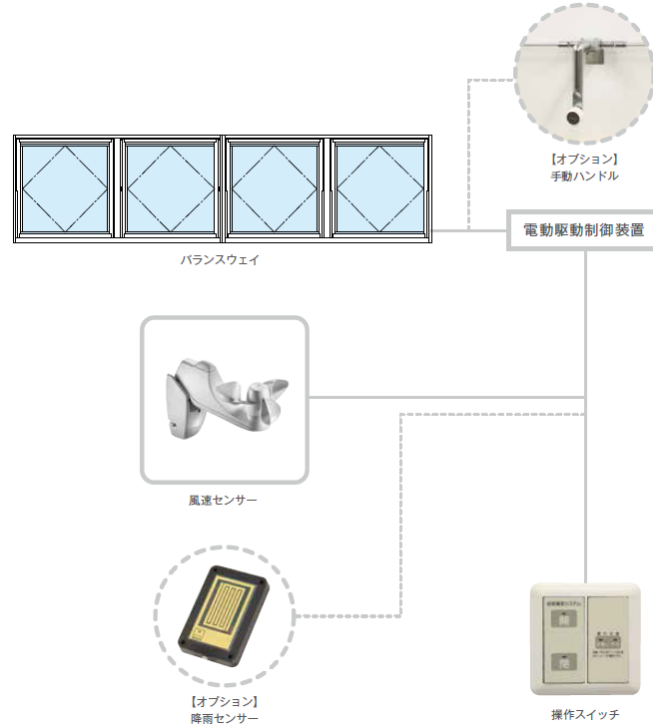


4連窓の設置事例



■「バランスウェイ」ライトシステムの構成イメージ

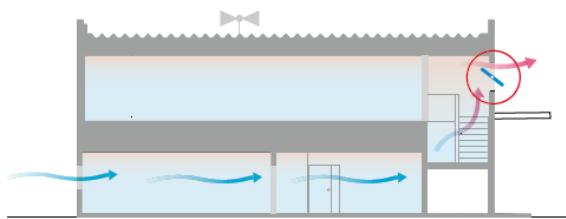
1窓～6連窓に対応する開閉制御システムは、電動駆動制御装置と操作スイッチ・風速センサー・降雨センサーを直結させ、従来システムでは必要な制御盤を削減。また風速センサーは、低階層向け（～5階）を新規で設定。



■「バランスウェイ」のしくみ

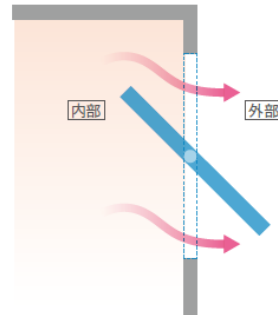
建物の上部に設置

建物の室内外の温度差による自然エネルギーを活用するため、「バランスウェイ」は主に建物上部に設置します。



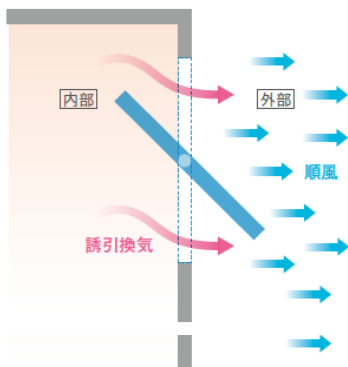
無風のときは重力換気により排出

障子は開放状態（45°）を保持します。室内で暖められた空気は重力換気により排出されます。



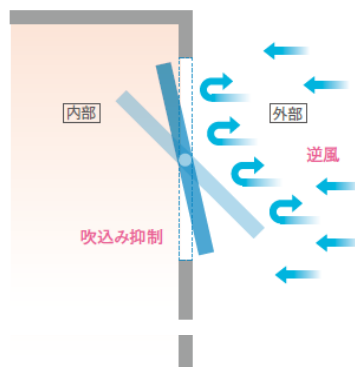
順風のときは効率的に排出

障子は開放状態（45°）を保持します。室内で暖められた空気は外部の風につつまれ効率的に排出されます。



逆風のときは吹込みを抑制

障子は風を受け、閉じる方向へ可動します。これにより室内で暖められた空気が室内へ吹込むことを抑制します。



商品概要	
商品名	「EXIMA 31 バランスウェイ」ライトシステム
性能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 耐風圧性 S-5 (2400Pa)、S-6 (2800Pa) ○ 気密性 A-4 (2 等級線) ○ 水密性 W-5 (500Pa) ○ 遮音性 T-2 (30 等級線)
参考価格 ※2	【4 連窓の場合】 合計サイズ：幅 (W) 4990 mm×高さ (H) 1000 mm <u>1,342,000 円</u>
発売地域	全国
受注開始日	2016 年 7 月 29 日
目標物件受注金額 ※3	2017 年度 7 億円

※2 製品本体、開閉制御システム一式（電動駆動制御装置、風速センサー、降雨センサー、操作スイッチ、手動ハンドルなど込み）の価格です。また、ガラス・消費税・組立施工費は含みません。

※3 「バランスウェイ」ライトシステム採用物件として